



THIS IS
MECENAT
2022

三浦一馬

バンドネオン・コンサート

ギター：大萩 康司



©SHIMON SEKIYA

予定曲
ドビュッシー：レントより遅く
ラヴェル：ハバネラ形式の小品
バルトーク：ルーマニア民俗舞曲
ピアソラ：リベルタンゴ
ピアソラ：オブリヴィオン 他

※プログラムは変更になる場合があります
予めご了承ください



©Toshinori Iida

2023 **2/23** 〈木祝〉

開演 14:00 〈開場 13:00〉

君津市民文化ホール 中ホール

全席自由

前売 一般 1,500 円 / 高校生以下 1,000 円

※当日券500円増

- ◆未就学児の入場はご遠慮ください。
- ◆車椅子席をご利用の方は君津市民文化ホールまでご連絡ください。
- ◆前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。
- ◆本コンサートは、(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

プレイガイド 2022.11.5 (土) 販売開始

- ◎君津市民文化ホール 0439-55-3300 (9:00 ~ 21:00 火曜休館)
- ◎コンドー楽器 木更津本店 0438-23-5511 (10:00~19:00)
- ◎ローソンチケット (Lコード: 33927) <https://l-tike.com/>

主催：君津市教育委員会 / 公益財団法人君津市文化振興財団 / 千葉県 / 公益財団法人三井住友海上文化財団
後援：株式会社コンドー楽器

問合せ：君津市民文化ホール ☎0439-55-3300 <https://www.kimibun.jp/>

〒299-1172 千葉県君津市三直 622 JR 内房線 君津駅で下車後、バスまたはタクシーで約 15 分 (文化ホール前下車)



← <http://www.kimibun.jp/> で オンライン予約 をクリック！
文化ホールのホームページからチケット予約できます！ ※オンライン予約は要利用登録 (無料)



君津市民文化ホール LINE 公式アカウント
「友だち追加」すると公演情報がスマホに！ →

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第967回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



profile

三浦一馬 Kazuma Miura, Bandoneon

10歳より小松亮太のもとでバンドネオンを始める。2006年、別府アルゲリッチ音楽祭にてバンドネオンの世界的権威ネストル・マルコーニと出会い、現在に至るまで師事。

2008年イタリアで開催された第33回国際ピアソラ・コンクールで、日本人初・史上最年少で準優勝を果たす。第25回（2014年度）出光音楽賞受賞。「題名のない音楽会」「トップランナー」「あさイチ」「大沢悠里のゆうゆうワイド」「安住紳一郎の日曜天国」などメディア出演も多数。

2007年、井上道義（指揮） 神奈川フィルハーモニー管弦楽団との共演（マルコーニ作曲のバンドネオン協奏曲・日本初演）をもってオーケストラ・デビュー。以後、NHK交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、札幌交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢など主要なオーケストラと共演を重ねている。

2017年、自らが率いる室内オーケストラ「東京グランド・ソロイスト」を結成。2021年、ピアソラ生誕100年に合わせ、東京グランド・ソロイストとしての初音源・最新盤「ブエノスアイレス午前零時」をリリース。同時にピアソラ・イヤーを記念した全国ツアー公演を開催。

2021年、NHK大河ドラマ「青天を衝け」大河紀行の演奏を担当するなど若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている。

使用楽器は、恩師ネストル・マルコーニより譲り受けた銘器、1938年製 Alfred Arnold。



©Toshinori Iida

大萩康司 Yasuji Ohagi, Guitar

パリのエコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院で学ぶ。ハバナ国際ギター・コンクール第2位、併せて審査員特別賞「レオ・ブローウェル賞」を受賞。その後4年間イタリアのギジアーナ音楽院でオスカー・ギリアに師事し、4年連続最優秀ディプロマを取得。ギターを萩原博、中野義久、福田進一、キャレル・アルムス、アルベルト・ポンセ、オリヴィエ・シャッサンの各氏に、ソルフェージュを山田順之介、リュート、テオルボ、バロック・ギターをエリック・ベロックの各氏に、室内楽をラスロ・アダディ氏に師事。

これまでにNHK「ららら♪クラシック」やMBS「情熱大陸」、テレビ朝日「題名のない音楽会」等メディアへの出演多数。

近年では2019年にNHK交響楽団（井上道義指揮）と「アランフェス協奏曲」を演奏し好評を博したほか、ラ・フォル・ジュルネ TOKYO、セイジ・オザワ松本フェスティバル、霧島国際音楽祭、宮崎国際音楽祭等の代表的な音楽祭に定期的に招かれている。また、モスクワ、コロンビア、キューバ、台湾等での国際フェスティバルにもソリスト及びマスタークラス講師として招かれている。2020年にはデビュー20周年を迎えた。

第6回ホテルオークラ音楽賞、第18回出光音楽賞受賞。洗足学園音楽大学、大阪音楽大学各客員教授。宮崎生まれ。



©SHIMON SEKIYA